

Q1 授業の教科や内容はどうなっていますか？

A

基礎的な科目がほとんどですが、教科書は高校レベルです。授業では基本から学習しますが、今のうちに基礎学力を高めておくとう入学後の学習がスムーズです。機械科ですので、普通科目と工業科目が半々くらいです。普通科目は中学校で学んだ内容をさらに高卒レベルまで学習します。工業科目では教室での学習のほか、実習があります。実習では旋盤など高速で回転する大きな工作機械を扱ったり、溶接では火花を伴うこともありますし、鋳造では高温の溶けたアルミニウムを扱います。教員の指導をよく聞いて、落ち着いて作業する心構えが必要です。

Q2 成績評価はどのようにつきますか？

A

1学期に中間と期末、2学期にも中間と期末、3学期に学年末の5回の定期テストがあります。学期ごとにテストを含めて3観点から総合的に成績評価をします。1・2学期の不振科目は、補習をした後に追試験で挽回を目指してもらいます。学年末は、3つの学期を総合評価します。学年末で不振となった場合は、追認考査で挽回してもらいます。

Q3 進級するために必要なことは何ですか？

A

授業に参加（履修）し、5段階評価で2以上をとる（修得）が必要です。また、学年制ですので、その学年での全科目を履修・修得する必要があります。

Q4 学費はどのくらいかかりますか？

A

入学までに制服代を含めて約11万円かかります。多くの生徒が就学支援金制度により授業料を免除となり、入学後の納入金は給食費を含めて月額11,000円（令和7年度）です。2・3・4年生の年度初めは教科書代金のみで、授業料等を一括で納める必要はありません。アルバイトで自分の学費を稼ぐ自立した生徒もたくさんいます。また、アルバイトを頑張れば教科書代金の補助が受けられます。詳細は岡工定時制HPの学費シミュレーションで確認してください。

Q5 3年間で卒業できる制度があると聞きましたが？

A

刈谷東高校の通信制課程で併修制度を利用したり、高卒認定試験で単位修得することによって3年間で卒業することが可能ですが、生半可な気持ちではやり切ることは難しいでしょう。

Q6 中学時代に不登校でしたが、入試で不利とらないですか？

A

中学時代に不登校を経験した在校生は数多くいます。欠席日数が多いだけで入試において不利になることはありません。学び直したい気持ちがあれば是非チャレンジしてください。ただし、高校では授業に出席して、学年のすべての科目を履修したうえで修得することが必要となります。

Q7 外国籍でも入学できますか？

A

外国にルーツがある在校生もいますし、卒業後に就職もできます。ただし、授業やテストは日本語でおこないますので、「聞く・読む・書く」の日本語能力は身に付けておいてください。実習での安全作業にも関わります。地元などにある日本語教室で予め勉強しておくことをお勧めします。

中学生学校見学会

日時：令和7年11月12日（水）／午後5:45～午後8:00頃
令和7年12月10日（水）／午後5:45～午後8:00頃

会場：岡崎工科高校

内容：学校紹介、給食・授業見学、個別相談

申込：中学校を通じて参加申し込みをしてください。
（第1回は11月上旬、第2回は12月上旬）

指定日以外でも学校見学は受け付けています。出願を決める前にぜひ学校を見学してください。見学の際は保護者の方も一緒に見学していただくと幸いです。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

愛知県立岡崎工科高等学校定時制課程
〒444-8555 愛知県岡崎市羽根町陣場47
TEL 0564-51-1670（直通）
FAX 0564-51-1648
月～金午後1:30～午後9:00



岡工定時制HP
ぜひご覧ください

愛知県立

| 令和7年度 | 学校案内 |

岡崎工科高等学校 定時制課程



| 校訓 |

「誠実・勤勉・健康・実力主義」

主体的に学習する態度を身につけ、豊かな教養と工業人として必要な知識・技術・技能を備えた心身ともに健康で向上心に富む人材を育成する。

スクールポリシー「3つの方針」

◇目指す生徒像（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 主体的に学習する態度を身につけ、自ら向上しようとする意欲を持つことができる人
- 豊かな教養と工業人として必要な知識・技術・技能を身につけ、働くことを通して、社会に貢献できる人
- 基本的な生活習慣を身につけ、心身の管理ができる人

◇本校における学び（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 日常的な学習習慣と主体的に学習する態度の実現
- 社会で活躍するための、工業人としての知識・技術・技能の習得
- 卒業後の姿を思い描けるキャリア教育の充実
- 社会規範を重んじた道德教育・人権教育の充実
- 個々の生徒に応じたきめ細かな指導と支援

◇入学を期待する生徒像（入学者の受入れに関する方針）

- 学びなおしをする意欲があり、常に向上心のある人
- 働きながら学ぶことで、社会での常識を身につけることができる人
- 学習だけでなく、部活動や生徒会活動、資格取得等に積極的に取り組みたいと考えている人



岡工定時は、このような人に向いています！

- ・生活習慣に不安があり、全日制高校への進学に不安がある人
- ・働きながら学ぼうと考えた人
- ・中学校で不登校だったけれど、高校で勉強したいと考えている人
- ・中学校卒業後何年か経っているけれど、やっぱり高校を卒業したいと思った人



学校の現状

令和7年度は4学年あわせて79名でスタートしました。
生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を受けることができ、
充実した学校生活を送ることができます。

〔令和7年度生徒数〕

	1年	2年	3年	4年	計
男	26	16	22	11	75
女	1	1	2	0	4
計	27	17	24	11	79

学校生活

授業は1日4時間あり、4学年かけて卒業していく学校です。(高校程度卒業認定試験等を活用することで3年で卒業することも可能です。)

夕方から始まるということで、朝が苦手な生徒も通いやすく、夕食として毎日温かくおいしい給食もあります。

〔日課表(午後)〕

ST	5:15~5:20
1限	5:20~6:05
給食	6:05~6:30
2限	6:30~7:15
3限	7:15~8:00
4限	8:00~8:45
ST	8:45~

おいしい
給食



〔令和7年度入学生の教育課程〕

	1年	2年	3年	4年	修得単位数
国語	現代の国語	現代の国語	言語文化	言語文化	8
地歴・公民	地理総合			歴史総合	6
数学	数学Ⅰ	数学Ⅰ		数学A	6
理科	科学と人間生活		化学基礎		4
保健体育	体育 保健	体育 保健	体育	体育	10
外国語	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ			4
芸術・家庭		家庭基礎		美術Ⅰ	4
工業	工業技術基礎 工業情報数理	実習 製図 工業情報数理	実習 製図 課題研究 機械工作 機械設計	実習 製図 機械工作 原動機	34

部活動

現在、運動系の部活動としてバドミントン部があり、文化系の部活動には工作部、文化部があります。

授業後の短い時間ですが、熱心に活動しています。

令和元・3年度には、バドミントン部が東海大会に出場しています。



学校行事

入学式や卒業式に加え、バレーボール大会・体育大会・文化的行事(遠足や観劇)・修学旅行(4年生で実施)など数多くの行事を行っています。



機械科の主な実習



旋盤



溶接



パソコン実習(CAD)



3Dプリンター



エンジン分解組立



課題研究での作品 / エンジン走行の自転車

進路指導

本校では、生徒一人ひとりの希望に応じた進路指導を行っています。真面目に努力すれば正社員としての就職や専門学校への進学も可能です。

就職については、学校斡旋を利用する生徒がほとんどです。本校に寄せられた求人票を用いて、地元の製造業を中心に生徒の希望を聞きながら指導を行います。

就職試験に合格すれば、全日制卒業生と変わらず正社員として採用されます。本校定時制を卒業して、地元企業で活躍する先輩がたくさんいます。

		R6	R5	R4
卒業生数		11	26	23
進学	大学・短大	0	0	0
	専門学校等	0	4	3
就職	学校斡旋	9	21	16
	主な就職先	愛知時計電機(株) 浅井製作所 旭化学工業(株) 加藤化学(株) 協豊製作所 神戸製鋼所 大安製造所 高木製作所 岡崎工場 東海部品工業(株) トピー工業(株) 日軽エムシーアルミ(株) 丹羽鉄工所 服部工業(株) フタバ須美 三井ミナハナイト・メタル(株) 三菱自動車工業(株)		

※学校斡旋のほか、自己開拓・縁故による就職、在学中のアルバイト先への就職などがあります。